

2014 年度修士論文・卒業論文題目一覧

社会学研究科社会学専攻修士論文題目

近代幸福論再考—被災地・大槌町の人びとの〈生き方〉から— 神田 雅史
 聖地巡礼に至るメディア経験—オーディエンスとしての聖地巡礼者— 向井颯一郎
 SNSにおけるコミュニケーション効果の研究—SNS利用が若者の自己アイデンティティ形成に果たす役割について— CHU THI PHUONG ANH

社会学科卒業論文題目

「活力に満ちあふれた」時代を生きる～「〇活」「〇〇力」にカモフラージュされる自己責任の社会化 金 宇宙
 摂食障害から見えた生きる技法—生きるために諦めるという選択— 佐藤 雅恵
 女性の働きづらさ とくに妊娠期の労働 渡部 未紀
 学歴と幸福感の関係—JGSS2010 の分析から— 吉澤 駿平
 子供の教育達成における母親の役割—母親の就労に着目して— 玉村 佳織
 被災地域に移住をしてまちづくり活動をする若者たちがその地域に及ぼす影響—宮城県気仙沼市を事例に— 根岸 えま
 バイリンガルろう教育の導入が聴覚障害者に及ぼす影響—日本とスウェーデンの比較— 大澤 優介
 ひきこもり経験者の就労と進学に関する現状と問題点—通信制高校出身者と学校関係者へのインタビューから— 古谷駿太郎
 ゆるキャラによる地域活性化戦略の現状と今後の可能性に関する研究 門脇 真奈

地域内消費による持続可能な地域づくり～鳴子の米プロジェクトの事例から～ 田波 悠至
 地域コミュニティの再生と商店街の役割—「西萩」の商店街を事例として— 伊崎 夏雄
 社会移動に影響を及ぼす文化資本の役割に関する計量社会学 奥村 洋一
 ホームシェアを行う人々とその周りの地域住民とのコミュニケーションに関する研究—NPO法人ハートウォーミング・ハウスを事例として— 腰 祐希
 ナンパの社会学—ナンパという相互行為とナンパ師の価値観— 鈴木 直晃
 東京オリンピック開催でホームレスの暮らしはどのように変わるのか～新宿区の事例から 藤本 りえ
 異文化受容態度の規定要因に関する分析—日本と台湾の比較分析をナショナル・アイデンティティの観点から— 栗原 昌之
 現代における萌えと恋愛 橋本 憲明
 現代社会における笑いの影響—他者性の受容に関して— 清野 純
 「かわいい」という武器、「かわいい」という呪縛～「かわいい」女の子たちの現実 <リアル>～ 松岡 史乃
 若者における生活満足度の長期的上昇と短期的変化—満足する若者の正体— 菊地 安崇
 避難は何を守ったのか～震災広域避難を考える 佐藤 康平
 健聴者が手話を学ぶということ～ろう文化への理解～ 穴原 祐樹
 静岡県静岡市における人口減少とその背景—人口が激減する地方で何が起きているのか— 杉山奈々美
 鉄道がまちに及ぼす影響に関する研究—北大阪急行線延伸を事例にして— 藤原万由子

『学校空間における人間関係の変化』「スクールカースト」を中心に 三好めい子
 住みたい街「池袋」の魅力形成要因 岡本 奈々
 被差別経験が在日コリアン高齢者の生活にもたらす影響の社会的分析—主観的な被差別経験に着目して— 小松 恵
 無気力感の研究—社会的規定因の検討による性別および世代間比較— 出水田祐子
 所得再分配に対する態度の規定要因—国民の意識に関する国際比較調査2010の分析— 丹下 伸彦
 夫婦間の距離が子に与える影響 岩井 美帆
 孤独死から考える 人と地域コミュニティの在り方—「つながり」を作るために— 安武 穂高
 女子校出身者の性別役割分業意識の形成—別学と共学の学校文化を比較して— 小塚 裕香
 “世界都市”丸の内への軌跡 中川 裕貴
 既婚女性の就業意識と就業における困難について 廣井 美佳
 青年期における友人関係とジェンダー 齋藤 瑞希
 ゲームセンターにおけるソロプレイ・パーティープレイ—コミュニケーションの楽しさ— 岡野 暁
 清潔志向の上昇と人生観の関係—衛生に関する意識調査を通じた分析— 吉沢佳央梨
 ネットゲーム廃人—あなたは人生棄てられますか?— 平尾 悠介
 六次産業化からみる地域活性—上勝町や馬路村の成功事例を踏まえた—考察— 西村 拓也
 人の回遊性を高めるまちなか再生の取り組み—長崎市のガイドラインを中心として— 樋口 拓海
 日本の山村の地域活性化に向けて 徳島県上勝町を例として 長尾 京
 「働く」に何を求めているのか—就職できないという経験— 及川 睦実
 バーチャルアイドルにおける人々のコントロール欲と憧れに関する研究 今井麻美伽
 裁判員の性質が量刑判断に与える影響 高橋 洋大
 ままならない金髪—髪色とファッションにおける自意識— 桜場 遙

都市圏における鉄道の存在意義—「クルマ社会」との共存に向けて— 糸井 卓也
 ネットゲームにはまる人々—ネットゲは遊びを超えたのか— 三觜 怜史
 ポストモダン消費と物語に関する考察—アップル社の事例を中心に— 廣田 将大
 ヘイト・スピーチとカウンターデモに見る、日本の反レイシズム運動の展望に関する考察 香山 由希
 若者の自己肯定感規定要因の探究—大学生調査の分析から— 武田 有未
 日本女性と就業—労働環境への接続— 寺沢 拓哉
 地産地消エネルギーによる資源循環型まちづくりの射程—特定非営利法人菜の花プロジェクトネットワークを通じて— 岡嶋 光世
 生活保護制度における就労自立支援の現状と課題に関する考察 遠藤 佑真
 メガイベントとまちづくりに関する研究—2020年東京オリンピックに向けての持続可能なまちづくり— 島田 一志
 集団で「観る」ということ—パブリックビューイングに着目して— 内田 愛理
 ホテル業と飲食業従事者の感情労働 栗原 宏幸
 踊りの社会学—ダンスの義務教育課程必修化— 鈴木 凌平
 中山間地域における地域活性化の実態と展望—徳島県上勝町を事例に— 岩崎小百合
 郊外地域における高齢者のコミュニティをつくる地域活動についての研究—多摩ニュータウンを事例として— 高木 敬太
 人はなぜ自慢をするのか—人間が自慢する理由を研究してみた— 劉 天偉
 大学生生活と初職決定 萩原 聖也
 化粧行動の低年齢化はなぜ起こるのか 谷内 琴乃
 広義化された「ドラえもん」—受け継がれるべきメッセージとは— 渡辺 真那
 郊外の存立基盤—都市と小さな生活圏の狭間— 井上 裕太
 ひとり親家庭で育つことが子どもに与える影響 林 美緒

J K産業への没入要因—繁華街のお散歩店から見る女子高生の性的逸脱行動— 鎌田 絵理
 恋愛とは何か?—愛の利己・利他の観点からみるロマンティック・ラブ、その他の恋愛、遊びの恋愛の比較考察— 新倉 茜
 現代女性の買い物の意義 岩崎 夏美
 商店街のモール化による地域コミュニティ形成に関する研究—埼玉県川越市クリアモールを事例に— 中村 希
 働く女性の子育てにおける喜びと困難～ワークライフインターン経験からの考察～ 林 裕美
 地方の持続的人口増加と地域権力構造～神奈川県開成町の事例～ 高島 亮
 現代を生きる家族の「家族戦略」—3つの事例からみる家族の姿— 藤原 美和
 現代日本における母娘関係 小田 知春
 学園都市における地域活性化に関する研究～柏の葉キャンパスを事例として～ 新泉 尚哉
 日本におけるグローバル人材育成の問題点 アレンマイケル
 津波の境界に見る人間関係—陸前高田でのフィールドワークを通して— 波野英里子
 階層地位と学力の媒介関連について—高校生の学習意識・学習環境を通じた分析— 鈴木真喜子
 滞日ムスリムの宗教コミュニティ形成—礼拝施設の建設とその機能— 國井 美来
 親準備性の規定要因—大学生の意識調査を通じた分析— 猪俣 萌
 「慰安婦」問題にみる日本—解決に向けて— 庭野 拓也
 ボランティア活動が個人に与える影響～大学生の震災ボランティアへの参加からみる～ 二澤 美実
 ジャーナリズム・リテラシーによる皇室報道検証 金子 裕紀
 男性と家事労働—『男らしさ』からの解放はあるのか— 村松加奈子
 不倫における屈辱と楽しさ—なぜ不倫物語が人々に好まれるのか— 濱田真由里

現代における町おこし—ゆるキャラの可能性と町おこしの未来— 伊藤 舞
 創作物におけるメッセージ性の考察～宮崎駿監督作品を通して～ 後藤 千早
 吉祥寺の「ブランド力」を探る—「住みたい街ランキング」で吉祥寺が上位を獲得し続けることができる理由— 池田 千夏
 環境保護と開発事業の最適なバランスを求めて 上田裕美子
 現代において悲劇とはいかなる存在か—古典悲劇と比べて— 河北 華凜
 なぜマネージャーは女子なのか～大学の体育会系女子マネージャーを事例にしたジェンダー分析～ 宮崎 莉帆
 結婚支援ビジネスが社会に馴染み活性化するためには 田中 恵莉
 農業から見た「東京」～都市農業の形成と地域アイデンティティ～ 久保田 仁
 若者に関する言説の考察—戦後の若者はどのように語られてきたか— 柏倉 翔
 公衆トイレと文明化 岩澤 良亮
 外国人留学生雇用の現状と課題—「日本型選別主義」がもたらす影響— 塩谷 知晃
 業種を超えた成功の要素～これからの日本企業に求められること～ 中本 裕之
 年代による収入の規定要因の特徴—学歴と就労形態が収入に及ぼす影響の差異— 斉藤 亜澄
 秩父におけるニューツーリズムによる地域活性化に関する研究 高橋 克美
 女性が買う理由—消費者行動要因から探る— 中重 範昭
 まちづくりにおける住民が主体的意識を持つことの重要性—川越市伝建地区の事例から学ぶ— 橋本佳央理
 なぜ生活保護受給者が受給しないのか—JGSS2010の分析を通して— 廣川みどり
 在宅ホスピスケアを考える—患者と家族のコミュニケーションとは— 工藤 早織
 要領よく生きる～楽だけど少し寂しい生き方～ 前川 竜馬

友人を持つ意義～くはかなさ>とくやすらぎ>と～

田島 優樹

多文化共生におけるサッカーの役割 岸 航平
マスコミと犯罪報道—マスコミは治安悪化神話を本当
に成立させたのか— 柳橋 祐介

女性兵士と現在 五十嵐 敦
僧侶という生き方—現代日本に生きる宗教者とは—

佐藤 温

日本人の将来への希望感の規定因を探る 佐藤 晃樹
都市近郊における地元食材の活用による地域活性化に
関する研究—江戸東京野菜のまち小金井市—

北原 由美

「いい加減さ」をめぐる見えないルール—遅刻魔はなぜ遅刻を繰り返すのか—

鶴田 祥子

海老名市を事例とした大都市郊外における市民による
まちづくりに関する研究

松澤 昇平

主観的健康感とソーシャルキャピタル—都市規模による
分析—

乗口 海杜

感情労働における『心』のありか—東京ディズニーラ
ンドを事例とした—考察

小川 晃弘

チーム・アイデンティフィケーションとプロ野球人
気の関係性—人気向上の鍵は「強さ」か「地域貢献」
か—

石崎 晶之

目に見えない不平等～個人化される「意欲の貧困」～

小暮 弘樹

消滅可能性を指摘された、豊島区の将来像～豊島区は
本当に消滅してしまうのか～

山口 俊太

大都市圏の郊外地域における大規模複合開発に伴うコ
ミュニティの変化—埼玉県越谷市から三郷市にかけ
て—

斉藤 幹也

国内外食産業における外国人労働者の労働環境につ
いて

谷口 照

女性にとって「顔」とは何か。 大野ひかる
人々の幸福規定要因—居住地域による差—

岡本 広大

日本と欧米のハロウィン 木村 友貴
皆にとっての美人になるという選択～マリリン・モン
ローという女性～

直江 青彬

グローバル化の進展とダイバーシティ・マネジメント

新海 理

現代社会におけるコレクティブハウジングの可能性
—社会的孤立の観点から—

島田 那音

少年院出院後の生活における職業訓練の意義と課題に
関する考察

塚本麻由美

女性が活躍できる社会づくり—女性の働く環境に着目
して—

伊藤 夏奈

AKBにおけるアイドルとファンとの関係性

渋谷 千聖

コミュニティ形成における地域猫活動の可能性—横浜
市磯子区の事例から—

野島麻彩美

インターネット社会における人々を逸脱行動へ導く要
因について

山下 尚人

地域鉄道の存廃問題からみる鉄道の未来 渡邊聡一郎
多摩ニュータウンの事例から考察する次世代郊外地域
の在り方

駒村 友香

グローバル時代における日本的人的資源管理の応用
—中小企業を対象として—

井口紗也香

未婚化・晩婚化社会における地方自治体の結婚支援事
業の役割

松田 圭介

日本社会における宗教マイノリティ～イスラム教徒の
語りから～

飯田 耕吉

横浜特別自治市についての研究

橋本 幸樹

幸福についての比較社会学的考察

木村 光成

現代日本における女性フリーターの就労意識に関する
考察—インタビュー調査をもとに—

清水 瞭

就活の在り方～学生側・企業側から見た就活・採用活
動～

村田 陸

現代男性の美意識～化粧・身だしなみの歴史から～

藤原麻衣子

職場における同調圧力と長時間労働

保坂 勘介

女性の就業継続と脱少子化～矛盾する事象の両立可能
性を探る～

玉越 早織

職場における『飲みニケーション』の有効性について

秋月 優花

犯罪から見る足立区のまちづくりに関する研究

泉 まどか

ネット就活の影響と今後の展望

樺澤 魁人

風営法と社交ダンス—高齢者コミュニティとして機能するダンス— 山岸 有斗
 現代の結婚式の持つ意味 田中 優夏
 我モテない、ゆえに我なり—「モテない」というアイデンティティ— 佐藤 裕太
 「家族」のオルタナティブの可能性と限界—児童養護施設のインタビューをもとに— 古山真紀夫
 グリーン・ツーリズムから考える定年退職者の社会的役割 高梨 優花
 フェアトレードがもたらす消費者側における地域コミュニティ開発の可能性—フェアトレード・タウン運動を事例として— 寺門 奈緒

現代文化学科卒業論文題目

日本企業とグローバル時代のCSR 松本 拓真
 「しんゆり・芸術のまち」の実状と分析—新百合ヶ丘駅周辺地域の「芸術のまちづくり」の実状に迫る— 堀 多久哉
 インディアンの思想とニューエイジ・ムーブメント 蓮田さやか
 クラフトビールに見るビール文化の諸相 岩本 優奈
 巣鴨ブリズンからサンシャインシティへ—池袋から復興文化を考える— 安藤優己人
 世界史教科書における記述の変遷の分析—アメリカ先住民を事例として— 岡崎 瞳子
 現代ベトナム人女性の人生観 小泉恵里奈
 中国人と日本人の化粧文化の違い 古川 朋佳
 ストレス社会と森が持っているストレス軽減効果の検証 禹 敏植
 カナダ多文化主義の実態—カナダ多文化主義は成功と言えるのか— 和泉 理子
 海外で形成される日本料理 加澤 安代
 過去偉人から見る現代人の働き方 藤森 美咲
 「幸福度」を政策に活かす—荒川区の事例をもとに考える— 加藤 楓
 ホスピタリティ—日本のおもてなし、東京オリンピックに向けて— 滝 美咲
 地方経済の活性化に対する地域おこし協力隊の可能

性：ライフコースへの考え方の変化に基づいて 豊田 彩乃
 韓国・朝鮮人の経済活動と日本社会の多文化共生—新宿・大久保地域のグローバル化を対象として— 高島 和法
 カナダにおける多文化共生 渡邊 楓
 儀礼的消費のゆくえ—変化する家族のつながりと結婚式— 原信田早織
 日本型スローツーリズムの展望—スローツーリズムの発展が地域経済へ及ぼす影響— 松井 瞭汰
 日本人とグローバル人材 遠藤 香菜
 持続可能な地域社会のあり方とは—長野県飯田市の環境まちづくりから見えるもの— 木内 亮平
 中年女性生活論—母の姿から「主婦」をとらえる— 大野 衛
 グローバル化の中の児童労働—カンボジアを事例に— 佐々木聡美
 おひとりさま時代と消費 渡辺 美貴
 ポケモンでつながる若者たち—趣味縁と友情関係— 真木 秋穂
 ユージン・スミス研究 見代 佳織
 “安心”を求めて歩み続けてきた女性たち—婦人保護事業の変遷とこれから— 山内 彩理
 日本へやってきた子どもたちの学びを支えるために—新宿を中心に多文化教育を追う— 糸川 彩花
 市民農園がパーソナルネットワークに与える影響—株式会社マイファーム市川農園を事例として— 岡田 信貴
 サードプレイスの今をみる 小貝 美沙
 宗教と社会貢献—路上生活者支援の事例から— 山元 香純
 テレビドラマに見る日本の疑似家族の在り方から家族を読み取る 竹林 菫乃
 “アイドルオタク”と“アニメオタク”の違いと共通点 古山 敬祐
 文化のグローバル化、ローカル化—日本のラップミュージックから— 小堺 新
 多文化共生を探る—浜松市に住む外国人の実生活から— 山本 優実

『あの日見た花の名前を僕たちはまだ知らない。』に見るアニメツーリズムの持続可能性 安藤 咲
 大分県ゆふいんの魅力と軌跡 川野 将裕
 地産地消の現状について—これからの地産地消活動のあるべき姿とは— 柳田 祐貴
 模合の意義とその変遷—資金の拠り所から心の拠り所へ— 堀内 利紗
 現代消費行動における精神性への考察 三澤 由香
 荒川区南千住の再開発から考える下町の変貌 井出 陽太
 若者のコミュニケーションの現状から見る若者批判に対する考察 長谷川 諒
 町というぬりえに浮かび上がる地元 鶴岡 美菜
 日本の学校における子どもたちの多文化共生 石曾根夏美
 日本における環境意識と消費行動—ドイツとの比較から考察する— 浅野 美紗
 アイドル文化の変遷—1960年代から現在まで— 西脇 羽奈
 東京都大田区におけるご当地グルメまちおこし 神達 友梨
 働く母親の子育て～池袋の現在を探る～ 根本 篤子
 貧困と自己責任—わたしが見た路上の姿— 安藤絵理子
 “脈うつまち、懐の深いまち” 新大久保～多国籍商店へのインタビューとその成り立ちからの考察～ 齊藤 大輔
 地産地消と地域活性化—横須賀市の事例を例に— 伊藤 友望
 里山においてボランティアが果たす役割—都立野山北・六道山公園ボランティアを事例に— 関口 成美
 <アイドル=宗教>論の再検討 荒井 瑞穂
 スローレジャー論～目指すべき真の余暇活動とは～ 高橋 一樹
 「日本におけるロハス消費」多様化する社会的消費の可能性 横永 理沙
 戦後日本型スキームに対する「社会保障と税の一体改革」の意義 狩野 洋一

「土地記憶」のよりよい伝承へ向けて—埼玉県入間市の「ジョンソントウン」を例に— 本多 杏衣
 足尾鉍毒事件の歴史と緑化のおわり 杉崎 可奈
 商店街はなぜ減びないのか。—大型商業施設に負けずに生き残る商店街の存在意義とは— 安藤 雅代
 美容整形に対する日韓の意識 流 彩音
 「ゆとり教育」は失敗に終わったのか—教育現場・ゆとり世代の視点から— 田口めぐみ
 日本人の恋愛観・結婚観の推移—なぜ「婚活」という言葉が生まれたか— 日高侑実子
 水俣病を超えて 資料映像から水俣の表象を読み解く 清水 千尋
 非正規滞在外国人の日本社会へのかかわりに関する社会学的研究—入国管理局収容経験と在留特別許可をめぐる問題を中心に— 三浦 萌華
 情報社会における“旅”消費 浅山ありさ
 純粋な関係で生きる—今を生きる若者のLoveとLikeを見つめて— 倉矢 歩実
 浜松市における創造都市形成について—楽器の街から音楽の街へ 二橋友季子
 転校生のアイデンティティ—「移動して生きる」を問う— 茅野真紀子
 日本のペット文化が抱える課題—動物愛護先進国となるには— 歳野 杏佳
 ごみゼロな社会へ～横浜市の事例を通じた考察～ 水上 拓也
 美人観の変遷と現代人の美意識 新井 里奈
 日系アメリカ人社会の実態とその役割 坂場 郁哉
 自然体験学習が育む子どもの感性とは～谷津干潟自然観察センターを事例に～ 河内 美紗
 モノの氾濫と「もったいない」～物的豊かさとは物を大切に感じる感覚の両立～ 田村 尚子
 日本の教育格差の現状～経済的徴兵制を回避するために～ 三森 茜
 YouTube投稿における新しい視点—AKB48「恋するフォーチュンクッキー」を例に— 樋口紗也子
 谷中地区における住民主体のまちづくりの考察 柴田夏帆里

現代における教会の社会的意義—日本聖公会を中心として— 田中みなみ
 現代社会における女性の二面性—女性を消費と労働から考える— 酒井 彩
 男性の化粧・スキンケア行動から新たなライフスタイルを考える—男性化粧はブームに過ぎないのか— 嶋田十和子
 世界遺産と地域の関わり—富士山を事例に— 斎藤ありか
 「なんちゃって制服」の社会学：着用義務がないのに制服を楽しむ若者達 梅原 亜紀
 日本の中心に住む—都心という居住空間— 中村菜美子
 写真は「真」を写すのか—新聞写真とフォト・リテラシー— 藤井 佑紀
 これからの時代に必要な真の女子力 大澤 実央
 読み聞かせがもたらすもの「読み手」からみた読み聞かせボランティア 北條 文葉
 不登校児童にとっての居場所の選択肢 土谷 由衣
 環境配慮行動の要因と環境教育の課題 平野 初実
 秩父の観光政策の現状と今後の展望 横田 香菜
 「自分」を探す人々—震災が社会に浮かび上がらせた“問い”— 斎藤 隆弘
 世間に縛られる私たち—自助努力と同質性の狭間で— 尾上小百合
 池袋チャイナタウンの現在—ビジネスとコミュニティの観点から— 松村 洋介
 若者のSNSにおける自己呈示—現代人の自己愛— 細川 夏帆
 赤煉瓦アーチの高架橋とそこに息づく人々—新橋・有楽町を対象として— 徳井沙也佳
 地域に根ざした再生可能エネルギーとその導入、促進 水杉 椋
 ステージとファンの社会学—空間の創造と観客— 山本 真澄
 「やりがい」に翻弄されるわたしたち—NPOに関わる者の語りを中心に「やりがい」との付き合い方をさぐる— 宍倉みのり

企業のCSRが社会に与える影響—株式会社 東京ドームを事例に— 細見 麻樹
 「和食」の世界的価値について—なぜ和食は世界的に価値あるものとして認められたのか？— 大慈弥レイ
 「地域振興」としての観光の新たな考え方—「篠原の里」から見る新しい方法 川俣 遼平
 ユーゴスラビア紛争と覇権国家—クロアチア人及びセルビア人のナショナリズムの歴史の変遷と大国の態度— 宮脇 颯太
 アメリカン・ニューシネマと1960年代のアメリカ社会 須崎俊一郎
 「私はなぜ自然嫌いになったのか」—ライフストーリー研究を通じて— 小林真太郎
 地域産業と観光まちづくり—神奈川県三浦市のこれまでとこれから— 中村 幹
 東京ディズニーリゾートの宗教社会学 高島さやか
 猫カフェの存在意義とペット消費を背景とした人間と動物の関係 大澤 祥希
 国際連合の矛盾性に関する考察—紛争事例からみる人権保障— 荻原 絹恵
 まち歩きにみる現代の若者と社会背景 田中 咲帆
 将棋とチェスからみる国民性の違い 伊藤 玄了
 現代における「かわいい」は何を意味するのか 飯野香菜子
 外国人を惹きつける日本文化—ジブリ作品を中心に— 八塩 初奈
 日本のカワイイ文化 熊澤 香奈
 コンパクトシティの限界—富山市を事例に— 斎藤 優里
 キャリア・キャリア教育との関連からみるESDの今後の可能性 保坂虹太郎
 母娘関係における困難さ—女性という不完全さに表れるもの— 紀中 萌子
 「女子」の実態から見る「女子ブーム」 大原 理絵
 カルチャーから感じるノスタルジア—『ALWAYS三丁目の夕日』シリーズから見た昭和らしさ— 新藤 洋介
 人と地域のかかわり方とは—渡良瀬遊水地から見えるもの— 須田 雅人

「キャラクター論」—コンテンツ文化・産業を考える— 石橋 諒一
 ファストファッションとその周辺—その進出と今後の展望— 都留 宗倫
 フラッグフットボールが持つ教育的意義 岩崎 将伍
 スポーツにおける差別問題 「過去」から「現在」の差別問題 村上 有矢
 燃ゆる石、燃ゆる意思—筑豊の炭鉱が人々に残したものの— 鈴木 江理
 アートイベントによる地域振興の考察—越後妻有アートトリエンナーレ 大地の芸術祭を中心に— 久保田和樹
 日本における棚田の役割と保全の意義 木曾 恵
 現代日本のダンス文化 稲葉明日香
 日本のエスニック・ビジネスに関する—考察—ハラール食品産業の事例を中心に— 佐藤 弘樹
 世田谷区における住民まちづくり活動—地域共生のいのちの存在から— 鈴木 佳奈
 「コミュニティデザイン」居場所を創り出す動きについて 加藤 光詞
 現代における写真のコミュニケーション機能—写真と自己の関係性— 平川 八萩
 日本における外国人労働者問題—外国人研修生・技能実習生について— 富田 美帆
 池袋と新大久保から見る多文化共生の街づくり 福山 寿子
 美容師の労働環境 近藤 伸昭
 「読者モデル」の活躍 鎌田あゆみ
 旅を考える—門司港から日本橋における18日間— 松並 潤治
 下町商店街の光と影—下町ブームで脚光を浴びる商店街の陰で— 鈴木 俊央
 エジプトの民主化プロセスにおけるソーシャルメディアの役割 佐藤 恵介
 建築と都市の関わり—安藤忠雄の建築と都市の関係性からの考察— 横山 直利
 サッカーサポーターの応援心理 横山恭嗣郎
 テレビ通販を構成する3つのコミュニケーション—高齢化社会におけるテレビ通販の意義— 村澤 慧吾

「シェア居住」新しい共同居住の可能性 千葉 真人
 教育復興について考える—東日本大震災を受けて— 鈴木寿美佳
 たばこ文化のゆくえ 岡部奈央子
 「食」の地域ブランド化プロセス—ご当地ラーメン<八王子ラーメン>を事例に— 新谷 健人
 外国人労働者の労働環境について 葉師神詩織
 戦争の近代化と倫理観 坂 悠太郎
 循環型社会の実現を阻害するグリーンウォッシュの実態 三井美友紀
 現代日本社会における「ありのまま」願望に関する研究 高垣 円香
 現代のカフェ消費—なぜ人々はカフェに居場所を求めなのか— 湯浅麻衣子
 日本におけるLGBT消費と市場動向の現状について—性的マイノリティへの社会理解を進めるために— 伊與田麻美子

メディア社会学科卒業論文題目

マクドナルドの広告戦略 不透明な広告効果 井藤 一也
 移動体通信事業におけるキャリアとユーザー—はどのような関係にあるべきか—健全な市場を育むために— 大石 真土
 「伝統回帰」志向からみえる日本人の価値観の変化とライフスタイル—ハイパー・メリトクラシー社会化の背景にあるものとは— 藁谷香朱美
 新聞における「心の病」の扱われ方の変遷—精神疾患当事者が生きやすい世の中に寄与する報道を考える— 井川 詩乃
 ポストフランコ時代の移民受容—なぜスペイン社会で排斥が起こらないのか— 日高 夏希
 脱原発へ—エネルギー政策の転換は可能か— 落合 洋介
 後進が育たない日本社会—海外作品の吹き替えに見る業界衰退の負のスパイラルを考える— 宮崎 遊
 若者のつながりとSNS 柴田 大輔
 大学生のSNSにおける自己開示 加賀谷 香

神聖と世俗のあいだ～漂うニッポンの結婚式～

山田 芳毅

居住空間における自己完結性の限界について—神奈川県瀬谷区マークスプリングズを対象とした調査より—

吉田 圭佑

ニート問題を通して考える日本の若者のこれから～働き方を中心に～

吉田 光輝

日本人はなぜ英語を話せないのか

宮田 朋仁

なぜ人々は聖地巡礼をするのか—『言の葉の庭』と『陽だまりの彼女』の比較を通じて—

富永 楓

『5時に夢中!』はなぜおもしろいのか

和田まおみ

韓国における日本文化の受容～日本ドラマのリメイク～

李 多熙

「美味しんぼ」騒動から考える放射線問題

野村 陽彦

「マウンティング女子」から考察する現代の女性の格付け 「女性の中性化」と「女性の幸福感の複雑化」について

久住 梨子

サッカー専用スタジアムから始める街づくり～スポーツ施設を地域シンボルに～

日比野誉樹

サポーターから捉える地域社会学～サッカーを通して地域をひとつに～

鷲見 慧

現代における同窓会の意義

田中 麗史

在日コリアンの生き方—若い世代のアイデンティティ創出へむけて—

半杭 淳一

外国人の視点から捉えるアニメ聖地巡礼とその可能性

崔 仁淑

デモ活動におけるニュー・メディアの活用と役割—アラブの春を事例にして—

阿部 航大

マスメディア報道からみる日本社会の一過性

千葉 柚子

メディアが描く障害者と自立

小林 沙希

なぜコミュニケーション能力重視の社会になったか—就職活動と働き方の変化から—

佐々木 暉

アイドル化する高校球児—隔月刊誌「報知高校野球」にみる選手像の変遷—

海野一朗太

アニメ「聖地巡礼」と地域の関わり—地域の受入態勢から検討する—

小濱 聖弘

観光／戦争のパラドクス—ガイドブックに見る日本人の南国イメージの変遷—

佐竹 俊樹

消費社会における時間消費型空間の意味

宮崎くるみ

単一言語主義の日本は変わるのか—地方都市・浜松市と首都・東京都における多言語政策の可能性—

石川 実咲

集団分極化現象からみる2ちゃんねるの問題点と機能

藤瀬 晶博

音楽の読ませ方～音楽評論クロスメディア的構造とは～

中村 翔平

単身赴任の社会学的考察～子供から見た家族像～

清野 貴弘

現代に繁栄する自己啓発—なぜ人は「ポエム」に惹かれるのか

服部 良治

変わるリツイート—偶発的行為から作為的行為へ—

内山 悟

日本人女性が求める理想の男性像とは—ディズニープリンセス作品に登場する男性キャラクターの描写の変化と日本のジェンダー格差からみる男性像の変化—

山川 雄平

改正少年法は「厳罰化」か「適正化」か

漠然とした

犯罪不安に表れる「他人事」過ぎる改正論議

須賀 義一

バカが着るファストファッション～ファッションの未来を考える～

城戸 萌菜

ディズニー映画における男女キャラクター像の変化に関する考察

高橋 茜

アイドルファンにおけるコミュニケーションの変化—ハロー!プロジェクトからの考察—

西山 香織

環境問題と宮崎駿の自然観

小笠原 恵

LINEの友人関係規定力

武内 理恵

放送メディアにおける女性アスリートの描き方～日米メディアの比較から見えた日本人の女性観～

高田 真帆

絵本から見た本の未来～電子化の波を受けて～

田窪 達也

ホテル・カリフォルニアなんて知らない—ロックミュージックの変容の変化—

濱田豊太郎

アイドルとスターの宗教性—AKB48と宝塚歌劇団の事例—

北川 絢子

学校環境とスクールカーストアンケート調査から見る中高生の「身分社会」— 坂本 薫
 ギャル系ファッション誌の衰退～ギャル文化の今後についての考察～ 竹内 真彩
 富士山と東京タワー—日本人の心象イメージにおけるランドマーク 里森 公彦
 SNSにおける自己の再承認の要求 廣川 晴菜
 メディアに表れる野球の物語について～東北楽天ゴールデンイーグルスと高校野球を事例に～ 古屋 大輝
 新美術写真論—ヴォルフガング・ティルマンスが見た世界 岡庭 璃子
 ディズニーから見る女性像の変化～女性の変化はディズニープリンセスに影響を与えているのか～ 児玉佳奈子
 新聞投書欄から見る家族像の変容—読売新聞「人生案内」を参考に— 里見佳那子
 味覚を創造するメディア—食材偽装問題から浮上した課題とは— 松川 瑛子
 同性集団と混性集団における性役割の変化—「宝塚男役」にみる退団後の活動— 古谷 萌
 ライトノベルが読まれる要因—「軽さ」の魅力とは— 植松 大地
 SNSを介したコミュニケーションの実態 桑原 捺未
 日本人の道德観—各国道德教育比較— 松永 恵
 コンテンツの行動力—持続できる振興策の発見 木村 圭佑
 ナインが組織にもたらすもの—社会人野球から見る企業スポーツの意義— 江森 加織
 これからのクラブのあり方—不寛容な社会と共に生きる 野地 洋介
 報道におけるニュース構成の問題—テレビ報道は安倍政権をいかに伝えているか— 柳澤 彩乃
 家族？友達？それとも…～新しい居住スタイルシェアハウス～ 濱口友里子
 社会に共有される「ぼっち」の恐怖—現代に息づく「大きな物語」— 中屋 光
 東京五輪で示す東京のソフトパワー— 小西 亮

少年犯罪の実態—マスメディアの報道を超えて— 田中 健吾
 「体験消費」を求める聴衆—ロックフェスを中心としたライブシーンの分析— 庄司 瑞希
 東京五輪招致における世論形成とメディアの関係性～沈黙の螺旋理論の観点から～ 井地 浩輔
 日本のポピュラー音楽から考察するジェンダーの実態 金子 渉
 報道は差別を是正するか～女性都議ヤジ問題と浦和レッズ横断幕問題の報道から考える～ 出口 絢
 メールでの若者の「方言」利用について 「方言コスプレ」パーソナリティ分析から 高木 優熙
 『紅白歌合戦』と視聴者の関わり—メディアイベント性と視聴の変化— 正本 健太
 「漂流する家族たち」～子どもはなぜ近くの公園に行かなくなったのか～ 安齋 美穂
 大学生のSNS利用とアイデンティティの関係 田代 未央
 日本におけるテレビ視聴と人々のコミュニケーション・スタイルの変遷—街頭テレビからソーシャル視聴まで 1953年～2014年— 大竹 舞
 日本におけるフラッシュモブの変遷—フラッシュモブの「日本化」についての研究— 小島里佳子
 女性ファンからみるプロ野球人気—女性ファンの増加はプロ野球全体の人気の底上げに繋がるのか— 櫻井 梨子
 現代の人々を魅了する主人公とは～漫画作品に見る主人公描写の分析的研究～ 櫻井百合香
 テレビによる「有名人」の製造過程の研究 磯部 雅輝
 何故、山口百恵はアイドルを超えた存在になったのか？～伝説とまで呼ばれるその半生を、プレイバック～ 歌谷 康祐
 女子に魅了される女性たち 米谷 香澄
 高齢者男性の「仕事人間」から「社会人間」への転換プロセス—愛知県弥富市を例に— 渡辺 修平
 若者の「スマホ人格」とは何か 柴 隆平
 大学生の就職活動における人生選択と情報行動 中野 仁美

大震災と公共広告～言語学のコミュニケーション理論
「関連性理論」による分析と考察 大西 直樹
日本語相談場面におけるジェンダー語のポライトネス
機能—テレフォン人生相談の談話分析を通して—

山田 沙耶

日本のお菓子業界の海外展開—ネスレ日本と江崎グリ
コの“食のブランド化”— 荒谷 美咲
スポーツにおける中継放送の基準について—なでしこ
JAPANと錦織圭選手をめぐるフィーバー現象から考
察する— 茂幾 巴音

マニアが見た「仏像ブーム」～現代ニッポンの「癒
し」「宗教」「スピリチュアルブーム」 高石 彩希
メディアが作り出した「オタク」ステレオタイプ

河西 美鈴

社会における「女子」イメージの変遷 松崎 果歩
アマチュアスポーツ・ドキュメンタリーの受け止め方
—「物語性」と「経験」— 小川 玲那

インターネット普及による大学生の情報行動の変遷
—大学生のミドルメディア利用に関する研究—

川崎みずき

なぜデカ目に憧れるのか—テンプレート化する日本
人— 田中 志穂
「コミュニケーション障害」から「コミュ障」へ

町田 彩

日本の放送コンテンツにおける海外展開～国際ドラマ
フェスティバル in TOKYOが持つ可能性

松場 卓也

インターネット時代の「有名性」 平澤 惇史
メディアイベントとしての箱根駅伝における「物語」
の生成とその特徴 池田 拓史

オタクの消費活動～覇権アニメから見るコンテンツの
回し方～ 東本 悠佑

現代イケメン論—なぜイケメンはもてはやされるの
か— 東 真衣子

ドラマ型CMにみる現代社会の世相～ドラマ型CMが
人気な理由～ 中村 友美

日本人男性の生きづらさとは何か 土屋 篤貴

「作曲家」佐村河内守のゴーストライター問題をめぐ
るメディアによる物語の創造—メッセージ分析的アプ
ローチ— 服原 令佳

四国新聞による地震防災対策報道の変遷—阪神・淡路
大震災と東日本大震災を経て 1996～2014年—

大廣 佳代

ジャニーズファンは身を減ぼすか～日本における「宗
教」との比較～ 岩崎ちひろ

情報摂取の「クラウド志向」における問題

楯 駿輔

私をデートに連れてって～雑誌「ホットドックプレ
ス」にみる80年代の消費文化と若者たち～

林 健太郎

大都市における一人暮らし高齢者の増加対策～目黒区
の事例より～ 大橋 奈央

「登山」の意味づけの変化—ブームの背景にはなにが
あるのか— 藤井 真由

Jリーグと地域密着～ザスパクサツ群馬の事例から～

高石 佑馬

「なんでもワールドランキング ネブ&イモトの世界
番付」(日本テレビ)にみる「日本賛歌」の風潮

田島菜穂子

ソーシャル時代のおひとりさま 小丸 裕衣

中国で広がる日本の「動漫」と「電玩」～若者にもた
らす影響と日中関係の展望～ 王 聡

韓国における女性陰悪の実態～ネットを中心に広がる
韓国の女性嫌悪現象とその原因を考える～

関 保根

車内化粧議論から見る日本のマナー問題 浅野那生子

地方紙の未来 地域密着型ジャーナリズムの新たなか
たちを考える 柴崎 吉敬

錦織フィーバーを一過性にしないために～テニス人口
の増加安定策～ 上野 大輔

“非キャラクターコスプレ”に関する考察—なぜそれ
を着るのか— 須藤 悠祐

スポーツにおける肌色の分布図から見えたもの

潮田 俊介

東京オリンピックの展望はどう語られたか～1964
年・2020年から～ 勝岡 耕

- 雑貨文化から見る日本のグローバル化と消費社会における主婦の力 永倉航太郎
- ソーシャルメディアは社会関係資本にどのような影響をもたらすか 吉村 康汰
- 私たちを雪の世界に連れてって～スキーのメディア表象と大衆～ 平野 達也
- 五大全国紙による特定秘密保護法案報道分析—1面・社説を中心に見る報道傾向— 坪 香保
- 光と波の画面から身体性の舞台へ—21世紀初頭、日本の演劇状況— 鳥澤 勇人
- 日本の皇室のこれから—第2の雅子さんを生み出さないために— 水口沙耶佳
- 大学生の成長過程におけるつながり志向の研究～SNS利用はつながり志向を強化するのだろうか～ 小林 竜
- 水俣病被害者の「救済」をめぐるメディア言説の分析—1968～1973年の熊本日日新聞の報道を事例として— 田淵 梓里
- 浅田真央はなぜ注目され続けるのか～彼女のイメージを創造する活字メディア～ 齋藤 夏海
- 日本における女性映画監督のこれから—映画産業活性化のために— 五十嵐くるみ
- 救える命を救う～献血との関わり方～ 関根麻砂也
- 明るさの「楽園」～近現代日本の照明文化史～ 矢島 麻美
- 北朝鮮報道のステレオタイプと日本人の北朝鮮イメージに関する研究～ライフストーリー・インタビューを通して～ 長谷川紗希
- 自己を解放する場としてのトイレ空間 根目澤史佳
- 日本の住環境再考—現代日本社会を豊かに生きるための「住まい感」— 前山 美佳
- テレビ番組における「やらせ」問題—旅番組『水曜どうでしょう』の分析から— 石原 雅人
- フェアトレードにおける“装い”の可能性～日本版エシカル・ファッションの提案～ 塚原 香
- ディズニー長編アニメーションから見えるステレオタイプの表象問題 村石 綾香
- インターネットによるゲイコミュニティの形成と、その変化 筒井 雄太
- 満員御礼を目指して—日本の演劇のチケット戦略を考える— 大谷 遙
- マンガ経験とは何か～自分史とインタビュー調査の考察～ 池田 直人
- メディアスポーツと商業主義～“商業化”の中でスポーツとメディアの理想的関係を探る～ 舟橋 将貴
- スポーツとジェンダー 日本サッカー界における男女のジェンダー格差 熊崎 滉
- 音楽メディアとしてのニコニコ動画—「ミュージッキング」概念にもとづく考察— 森山 海太
- 大学男子長距離選手の動機づけとマスメディアの関係—箱根人気に対する選手の認知— 鹿島 太一
- バレーボールの変遷—メディアとの関わりから— 山崎 大地
- 若者のビール離れ～我慢を知らない世代～ 坂上 直也
- 日本社会におけるディズニー化 瀬本 頼一
- 韓国メディアに見る北朝鮮のイメージと政治認識—1990～2010年代の映画とテレビ番組を中心に— 洪 叡仁
- 地域振興の中のゆるキャラとソーシャルメディア利用 宮川 玲央
- 若者世代におけるコミュニケーションの現状—現代の友人関係は希薄化しているのか?— 早川 眞由
- 観光と現代アート—直島から見るまちおこしの可能性— 久保田実咲
- ジャニーズのファン活動における「担降り」の考察 伊東 彩
- いくつになっても女の子～良妻賢母の解放がもたらしたもの～ 菅野 杏菜
- made in PRCから見る社会 清水 雄大
- 父親の役割と変化～イクメン現象から見る 浅井 俊
- ディズニーの世界—プリンセス作品にみる女性観の変遷— 内山 綾子
- 新聞ジャーナリズムにおける「客観報道」の条件—モダリティ分析を通じて— 田村 静香
- 天皇へのまなざし 今別府香織

日本人が持つ差別意識の本質～スポーツ界の差別事例を通して～	佐藤 慶一
少年マンガは女子のものか—マンガに表象される少女たちの憧れの変遷—	栗栖 慧子
従軍慰安婦とメディア	山本 将史
ゆるキャラ「ふなっしー」とファンの親密性に関する考察	津軽 桃子
嫌韓感情とはなにか	大木 朝子
コミュニティカフェと地域活性化の可能性～豊島区と世田谷区の事例を中心に～	松野莉里愛

